

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

高松小学校	学校	児童数	96
-------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	17.96	19.12	30.57	36.94	45.20	9.93	145.24	18.86	50.25
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	17.24	19.62	32.93	35.54	39.70	9.77	142.85	13.87	53.89
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

体力合計点は、男子50.25点(大阪市、全国より共に低い)、女子53.89点(全国平均レベル)であった。種目別には、男子は「握力」は高いが、「長座体前屈、反復横とび、50m走、立ち幅とび、ボール投げ」が低い。女子は、「握力、上体起こし、シャトルラン、50m走、ボール投げ」は高いが、「長座体前屈、反復横とび」は低い。

質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」は、男子94%(市93.4%、全93.2%)、女子89.1%(市84.5%、88.2%)と全体的に高かった。

1週間の総運動時間が60%未満の児童の割合は、男子14.3%(市11.0%、全9.2%)、女子17.4%(市19.9%、全16.0%)と男子は平均より割合が大きく、女子は同等であった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校児童は、運動、食事、休養および睡眠に気をつけた生活をしている。体を動かすことが好き(84%)、休日の地域のスポーツクラブでの活動回数が6回(14.3%)と高く、体を動かすことの大切さ(94%)もよく分かっている。特に、朝食を取る(98%)、睡眠時間9時間以上(50%)、平日の電子機器を使った時間数も2時間未満(42%)と規則正しい生活を送っている。

しかし、体力テスト全般に大阪市や全国と大きく差がついている。原因是、休み時間に十分に体が動かせていないことだと思われる。校舎建て替えにより運動場が半分となり、休み時間は学年ごとに順番に使用する形となっているため運動量が少ない。数年前の校舎建て替え前はサーキットトレーニングを十分に行い、運動能力がかなり向上したことが実証できている。

来年度より、徐々に運動場が使えるようになるため、運動量は増えていくと思われる。運動場が広がるまでは、おにあそび、なわとび、大なわとび、ラジオ体操など俊敏性や足腰の強化につながる運動を体育科の授業の5~10分で取り組んでいく。